

平成28年度 河内長野市地域公共交通会議予算（案）

歳入予算額 6,709,000 円
 歳出予算額 6,709,000 円
 差 額 0 円

1 歳入

(単位：千円)

款 項 目	予算額	説 明
1 負担金		
1 負担金		
1 負担金		
2 補助金	6,708	
1 補助金	6,708	
1 補助金	6,708	河内長野市補助金(6,383)、国土交通省補助金(325)
4 諸収入	1	
1 諸収入	1	
1 雑入	1	預金利子
合 計	6,709	

2 歳出

(単位：千円)

款 項 目	予算額	説 明
1 運営費	50	
1 会議費	0	
1 会議費	0	
2 事務費	50	
1 事務費	50	
2 事業費	6,658	バス利用の手引き・バスマップの作成、配布、モックルコミュニティバス及び路線バス千代田線上限200円運賃の事業費など
1 事業費	6,658	
1 事業費	6,658	
3 予備費	1	
1 予備費	1	
1 予備費	1	
合 計	6,709	

平成28年度 地域公共交通会議歳出予算の詳細

(単位：円)

メニュー	内容	総事業費	国補助	市補助	積算根拠		
観光との連携	観光資源と路線バスを活用した取り組み（チラシの作成、配布など）の実施	608,000	304,000	304,000	PRチラシ・ポスターの作成経費		
地域におけるワークショップの開催	交通不便地域での勉強会での講師招へい	8,000	4,000	4,000	講師謝礼		
	バスの乗り方教室	30,000	15,000	15,000	展示用バスの借上げ料		
モビリティマネジメントの実施	交通不便地域の住民の桐ヶ丘乗合タクシー「くすまる」の体験乗車	4,000	2,000	2,000	200円×10人×往復（桐ヶ丘・自由ヶ丘・向野町）		
公共交通利用促進の啓発	バス利用の手引き・バスマップの作成、配布、交通イベント等の実施	623,000	-	623,000	バスマップ増刷費用、利用促進にかかるイベント実施経費等		
乗車運賃の割引	上限200円運賃の他路線（千代田線）への展開	1,507,000		1,507,000	上限200円運賃実施に伴う減収額の補填費用及び大阪南医療センター正面玄関延伸に伴う追加費用：1,507,000円		
乗車運賃の割引	モックルコミュニティバス上限200円運賃の試行運行 ※上限200円運賃の実施に伴う経費増加分を補助	2,693,000		2,693,000	運行経費	26,976,000	平成28年度見積り額
					運賃収入	7,628,045	平成28年度収入予想額
					差額	19,347,955 ≒19,348,000	19,348,000（H28赤字額）-16,655,000（市負担額） ≒2,693,000（交通会議負担額）
乗車運賃の割引	同伴者割引の試行運行	385,000		385,000	試行期間（1年間）での負担額：日曜日の日数（52日）×日曜日1日あたりの利用者数（100人）×148円（平均単価）×1/2（同伴者無料のため）=384,000円≒385,000円		
事務費	事務費	50,000		50,000	事務費		
地域に合った公共交通の試行運行	公共交通不便地域（桐ヶ丘・自由ヶ丘・向野町）での公共交通の試行運行	800,000	800,000	2,000円（1便）×8便（9時から17時運行、1時間に1本、1時間休憩）×90日（3ヶ月）×1/2（収支率50%）×1地域（向野町、桐ヶ丘・自由ヶ丘のうち1地域）+80,000円（諸経費：初期費用等）=800,000円 ※試行期間3ヶ月、運賃収入による収支率を50%と見込んでいる。			

合計 6,708,000 325,000 6,383,000

予備費	予備費	1,000			予備費
-----	-----	-------	--	--	-----

総合計 6,709,000